

# 新潟縣公民館月報

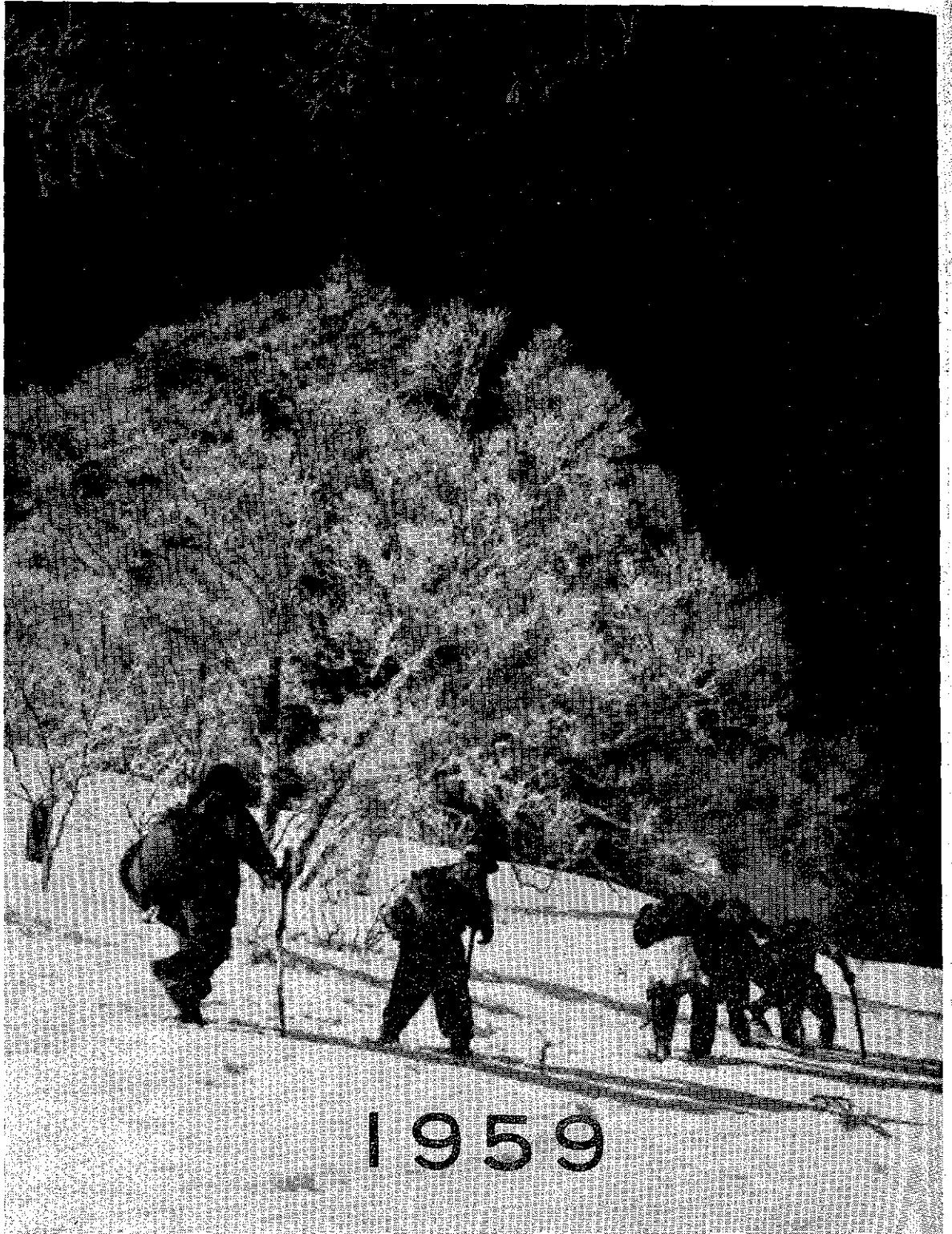
(昭和33年3月18日第三種郵便物)

昭和34年1月1日(毎月1回1日発行)

発行所 新潟県公民館連絡協議会  
(新潟市安居町・越後自治会館内)

発行人 丸山直一郎  
(定価 一部六円)

一月号 (71号)



(新潟県商業観光課提供)



蛙の胃袋

十日町市公民館主事

佐野良吉

正月には酒がつかもめた。嫌いな酒でも、時には飲みすぎてもいいので、時には飲みすぎてもいいので、時には飲みすぎてもいいので、

世の中に、二百酔は哀れなものはない。好きで飲んだ酒だから誰れを恨むわけにもいかない。頼りに頼りにして、ジツと苦しむに耐えかねては、酒呑みでなければなるまい。

私は二百酔になると、いつも蛙をうらましがりながら、人間に生れた不運をかこつてゐる。蛙をうらまむのは、蛙の胃袋が特別強靱だからというわけではない。

保証の限りではないが、蛙には横隔膜がないという話を聞いたことがある。だからあやまって悪いものを呑みこんだときは胃袋をそっくり吐き出すことが出来るらしい。

彼そのものを吐き出してなかをきれいに掃除してからまた腹の中へおしこむという芸当が出来る。まことに重宝なわけである。

人間も蛙のように胃袋を吐き出すことができればこんな便利なことはない。胃腸などは、とつとつ昔になくなつてしまつたら、酒を飲まずさうと思つたら「チョッ」と矢張り「チョッ」と、胃のなかをきれいに掃除して、胃腸のたれたところには「ミッチー」をぬりぬりしておいたら、とつとつ気分がさわやかになる。

「ミッチー」といふレールにのせて手早く処理することになり、腕と腕とで評価される儲けがないでもない。その上、われわれ自身が経験をつむにつれて問題意識がすれ、不感症にならなかつた。だから公民館活動が又ルマ湯になるのもむづかしい。

予算にも、施設にも、人的構成にも、不満はいろいろある。しかし、われわれ自身のなかに問題があることも否めない。それは夢がないことだ。もっとおろかな夢をもつたい。夢と取組むはげしい気概をもたなければならぬ。

「ミッチー」によせて 中里村教委 小柳 定夫

十一月二十七日出張先「皇太展」を見ていく日本中に口惜がった子の婚約が成立したという発表をよんでいる女性が多い「ミッチー」で聞いた。その後の新聞での発表もなつきワッカリ嫁はなしなんか出せない。罵詈雑言されるから「いや家外やけくそでいいかも知れんぞ」なら、若い女性を中心に、人権問題もこんなときは、笑ひの中には、さういふときはない。

その日うち私の職場や家の者までこの人が精粉会社の社長であるとか、在学中友社が新聞は手から離さず記事は片端から読み、写真を見ながら「ミッチー」のすべてを知りたいといふくらい真行心である。

「ミッチー」のすべてを知りたいといふくらい真行心である。

しかし、こうしたことがほんともので、真の人間性ということの関心からであつたかやなかで「ミッチー」が自分たちを同じ、いわゆる民間からの出であるといふことから、表面的な筆太子と婚約したといふことのみを自分とひそかに引きくらべて、羨望的にながめていたに過ぎなかつた。

「私もアニをやればよかつた」とか「軽井沢に行けばよかつた」とか「粉屋の娘に生れないで残念で、かわいそうに思はれた。であつた上は、その一端を表現してゐるものではなかつたか。ミッチーが、この婚約を承諾するまでには相当なやまつたといふが、考えて見れば、これまでの生活態度が、教育が今後どのように役立つといふのか、いや役立つのか、言葉つかひはどうか「ミッチー」が万事であつた。おまそわれわれの想像出来ないこと

それだけ西郷と開閉の人もこのことに関して「美智子の自由」であるといふ悲しみは半分になるでしょう」とわけてもいふことがなかつたことと推察できる「ミッチー」のこれからは未だに約束を決定されたとき、知の世界を手を引かれいふうな

知の世界を手を引かれいふうな

我流 転声

画意点睛の意に非ず諷刺をこゝろ

あかあか山の雉水多はえに

大層根の標の瓦の腰懸に

埋めたての枯れたる原の山にいて

朝の犬は早うかきさす

安田橋をつらへんを歩つ

火の入りぬるはのあたりあらかに

ほしさがけの風あるが見ゆ

手つへの胸をきかすに

たなまめは火かきむるも

野良をおくやがてたむの風笛を

もれんを早せでもれり

坂爪精一郎 (具社教)

足袋

西頸城郡青海町 山田 凡染

「」にあの婚約発表のまぎのようになつたのが昭和二十六年からであり、それまでは一着も青皮を持たなかつた。正月句会の紋付袴は常服であり、祝賀や記念句会も同様、毎日の例会にもセルの袴をつけて行つた者が懐かしい。

「和服とは病人の着るものなり」との定義が当てはまるような、出合へ引込んでからは、ほんとうに足袋とじつものに縁遠くなつた。丹前に入つても肩間の靴下のままという自衛落着きになつたが、これが田舎への願心かも知れない。

とあるのを知つて、処女作も雅名も活字にせず埋すめたいがそれでも川柳生活の第一句として私の脳裡に残る

菊日和妻に和服をすめられ

たまに着る和服に足袋はてか

× × ×

図書館員と読書

落合辰一郎

「何処にお勤めですか」「図書館です」といって、決して「静かだ本が読めていいでしょうね」と来...

「静かだ本が読めていい」といって、決して「静かだ本が読めていいでしょうね」と来...

「静かだ本が読めていい」といって、決して「静かだ本が読めていいでしょうね」と来...

「静かだ本が読めていい」といって、決して「静かだ本が読めていいでしょうね」と来...

「静かだ本が読めていい」といって、決して「静かだ本が読めていいでしょうね」と来...

「静かだ本が読めていい」といって、決して「静かだ本が読めていいでしょうね」と来...

その二

「紺屋の白袴」という響がある内省的に観て、図書館員の読書に...

「紺屋の白袴」という響がある内省的に観て、図書館員の読書に...

「紺屋の白袴」という響がある内省的に観て、図書館員の読書に...

「紺屋の白袴」という響がある内省的に観て、図書館員の読書に...

「紺屋の白袴」という響がある内省的に観て、図書館員の読書に...

「紺屋の白袴」という響がある内省的に観て、図書館員の読書に...

だんだん心からびて来る様に感ずることはないのであろうか。四時、興味を覚えて、ある図書を...

もういべき懸念は、私一人だけのものであるかも知れない。が若し...

忙がしい中にも楽しさを

ある公民館主事の日記より

出雲崎町公民館主事 高橋竹二

○月○日(日)昨夜来の雨。しかも久方振りの日曜日だ。ゆ〜くり休も...

○月○日(金)明日はいよいよ都府青年問題研究会だ。毎週き助役...

○月○日(水)午後からの会議資料を作成しようと思っても次々と...

○月○日(日)昨日も宿直。眠い目をしてすながら、県公連幹事会...

○月○日(金)久しぶりの快晴。録音機を積んでに都府の訪問集会に...

○月○日(日)昨夜来の雨。しかも久方振りの日曜日だ。ゆ〜くり休も...

○月○日(金)明日はいよいよ都府青年問題研究会だ。毎週き助役...

○月○日(水)午後からの会議資料を作成しようと思っても次々と...

○月○日(日)昨日も宿直。眠い目をしてすながら、県公連幹事会...

○月○日(金)久しぶりの快晴。録音機を積んでに都府の訪問集会に...

岩百合の教え

向津市教委 石川貞一

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

温室に咲き乱れる百合よりも、助せよと言うのではないだろう。

# 初春の夢

中頸吉川町公民館  
内 藤 省 三

毎年歳末になると世界十大ニュースとか国内十大ニュース等と世人の耳目を衝動させた事件を投書により順位を決める慣行がある。明暗両面とはいわゆる暗黒も暗いニュースが多すぎる。こんな世の中ではせめて三月位を辛辛と現実を逃避して楽しい夢を見ることも良いではないか。そこで私は初春の夢として次のようなことを空想してみた。

## 1 ヘルト式移動道路

日本の悪道路は余りにも有名、特に新潟県はひどい。毎日朝晩通勤する勤人、学生生徒は勿論平素頻繁に所用で外出する人達にとつて何よりも苦痛なのはこゝの悪道路だ。

そこでせめて幹線だけでも道路の両側に往路復路の二本のベルトを通し、その上に簡単な二人掛の椅子を並べ、ペダルのエスカレーター式に絶えずまわして行く。又今夏のように短期間日照が続き、労働、時間の空費を避けず、また一定時間空腹感なしにす

編者

# 年忙

秋の空、冬の日、春の風、夏の日、

果樹の枯死等大被害を及ぼす。そこで原木燻の強大なエネルギー利用法等すぐ頭に浮かぶが現在の原木燻では生物特化に人類にも甚大な被害を与えるおそれがある。私の夢としてはヘリコプター等で化学的に即効を有するある種の強力な薬剤(人畜無害)を散布して植物の成育期、夏の干天時等欲しい時に雨を降らせ、反対に梅雨期や秋の長雨の時に低気圧を近づけ薬剤を撒いて適度に晴天とする。又越後人には宿命的な霧害も適度に調節して、アノ馬鹿々々しい雪割しや道踏み等努力と時間の無駄を省き、家庭その他の損壊を防ぐ。

## 2 気象自在要薬剤

日本は雨が多い。特に豪日本は、降雪前一ヶ月位は連日雨にやられ

紙 事をとることは 三度々々の食 人類共通の原則 である。又一案 らしい夕訓「は勿 論、食事を楽し 長みは又格別であ 会る。

編者

私の夢はいわゆる目のまわるような薬化時、あるいは食糧の入手困難な状態の時、食事の繁

むような簡易食品(薬?)の夢である。登山をする。僻地を旅行する。そんな時は糧を入れた重いリュック等を背負って遭難する等、全く無意味なことである。田植時の急ぎ運びその他遠方の山仕事に行く時等、強力ピタミン錠剤のような丸薬を五、六粒呑むと全身に精力が漲り、終も半日位。は否腹を覚えずその錠剤の中にピタミン、カルシウムその他一通りの栄養素が入っている。従って朝飯前という言葉も自然なくなり

## 温泉のある公民館

岩船郡関川村公民館主事  
伊 藤 茂 治

公民館を建てたい。これは大分以前の夢だ。い

つこの夢が現在するかわからな

い。そしてたゞは公民館が建

たとしても夢にいがかる公民館

にはならないかも知れない。しか

しこの夢は捨て切れぬ。地域に

合った公民館、地域の特性をかし

ら公民館、いづれをよまうか

どこでもそういう考えを建てられ

ていることと願うが。

私共の村には温泉がめぐまれて

いた現在すでに四つの温泉場があ

り、それぞれ旅館が建ちならび、

なかには温泉の噴出温度が九十八

度という高温の御湯池近く、水

うなことも、農業技術の研究と指

導がこの温泉のある公民館から生

れないかと思う。

公民館が温泉宿のよきな真似を

する

は食事の世話がないといったら、

農家は勿論勤人や労働者学生等も

大いに能率が上がり生産も著しく増

大すること請合いです。

川 柳 (新潟市河川公民館)  
斎藤 青波

太陽に元明だけは手を合せ  
太陽も年に一度の晴姿  
新年の挨拶互いに「おめでとう」  
新年の句も十二文字で出交  
洋髪を島田に変えて初詣  
年の数程雑煮を喰って丁の自慢  
今年こそ今年こそと日記帖  
子供にも妻にも層蘇を酌いでやり  
ラーメンで満腹にして初詣  
日本中おめでたい口の一ヶ月  
元日の雲へカメラを向けてみる  
老いの眼に皇室変わったなと思  
結婚費皇太子との差あり過ぎる  
宿酔の夫残して初詣  
角巻のまま越後の初詣  
初詣前の妓も蛇行して  
書初に短母の意外な大和仮名、  
寒かると思うに子等は風を上げ  
羽根つきの散は子供と思えとも

斎藤 詩解夫  
時 日 成 舟

宿屋 孤 柳 子

温泉の利用の研究や降湯の利  
用で農作物や温室栽培も夢ではな  
い、養蚕や野苧茹の圃田で稲作  
一本に近くなる農家が、田畑輪作  
というところを考えたうえで食生活  
の上にも色野菜を年中供給するよ  
うなことも、農業技術の研究と指  
導がこの温泉のある公民館から生  
れないかと思う。

温泉の引かれた浴場のある公民  
館が欲しい。夢の中には已に建  
て段々育っているのに。

# 齋藤、小島、富樫三氏 —— 全国表彰さる —— —— 社会教育功労者 ——

財団法人社会教育協会では去る三〇年度から毎年、都道府県の推薦に基き、全国から社会教育功労者を表彰してきたが、三十三年度は男七四名、女二名、計八六名を表彰することに決めた。

本県からは、新潟市の齋藤希式、小島安平、両津市の富樫賢雄の三氏で、その表彰理由は次のとおりである。



齋藤希式 新潟市上大川南3ノ130

創立代表 齋藤氏は中学卒業すると間もなく背楯カリエスとなり、一〇年ある。同一間をその療養に努めていた。しかし二年、市し健康をとり戻した後、社会に復職した。市からは直ちに文化運動に復職し、青年連を集めて文化サークルを作らせ、自らも演劇研究会を設立して良き演劇、文化紹介のため県内各市町村巡回に努め、各地に研究会、青年会を盛成、同二年、市に接しあひ活動を続けてきた。

略歴 明治四一年(一月七日)山書店取締役。同三年、県立生、大正一五年、県立新潟中学校 新潟高校PTA副会長。同三三年、昭和一年、市内小林三商年、県社会教育講師団講師。店勤務。同二年、新潟演劇研究



小島安平 新潟市稲高町3ノ525

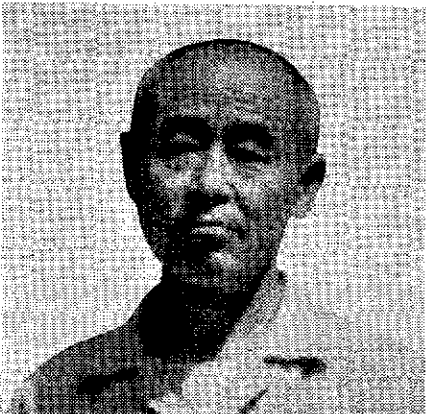
に従事し、小島氏は昭和二十五年四月現職についてから今日まで満八年間引続き公民館長として、地域社会教育の振興のため献身している。昭和二十五年四月、市立入舟公民館長になり、連続六回選ばれて現在に及んだ。市民館活動については幾多の臨時を兼任し、地区民の尊敬の的になって、市民館の発展に努めている。

氏はその就任以来公民館運動の要諦を青少年教育におき、終始一貫して青少年の精神強化を推進してきた。二十五年には県の青少年教育公民館に指定されている。

氏は人格高潔、性温厚篤実な人柄であり、少壮時代から生まれたる道徳心と先づ精神そのものであったが、常に率先社会教育に挺身している。また青少年に対する深い愛情から、その教育についても自ら問題児といわれる少年数人を保護し、それぞれ立派に更生させてきたことや、小、中学校のPTA会長などを兼任し、地区民の尊敬の的になって、市民館の発展に努めている。

そのうえ県教委が例年のように実施してきた青年演劇講演会には講師として参加し、その育成に協力してきた。

氏は現在、新潟市芸能文化協会常任幹事で、例年文化の日を中心として行われる新潟市の芸能祭を盛大なものにしているが、その収入をもつて野外音楽堂の設立を推進している一人である。氏の近代的教育と文化人としてのセンスを賞賛する。



富樫賢雄 両津市大字城腰379

青年講座二、婦人講座二、産業講座七をそれぞれ開設した他、分館活動の育成強化に努め分館の指導統制のため各部落を訪れて都同三一年 済民の発見に努めた。昭和二十六年同市教には佐渡郡桑部地区公民館協議会委員の結成に尽力し、その誕生と同時に同市に於いては、桑部七方町村の連絡指導に努めたが特に二十九年一月、町村が合併し両津市となった際に市の特殊性を強調、七つの独立公民館を併立設置に成功したことは注目し得る。氏の運営する河崎公民館が優良公民館として表彰を受け、また市の教育行政の確立を始め、市の社会教育前に多くの功績を残したのには備に不断の努力に多量なもので、まことに大きな成果といわなければならない。

公ちや良どん 1920. はしのく

いまの年は

のんびりと

したい人

しつかり

元気をやりましよつ

略歴 明治三〇年一月一日生。昭和二十五年三月市立磯小学校校長を最後に退職。同年一〇月、佐渡郡河崎村立公民館長に就任。同二年、積極的態度と自信に於いて、公民館活動の大衆化を目標に村内各部落に青年講座、産業講座などの公民館協議会長。同三二年一月、同市啓蒙に努力した。即ち二部落に

ほそを囁む思い

新春にくどくどく
村上中央公民館 磯部 富美子

公民館に職を奉じて満八年目の年を迎える。私の人生での最も水い意識した生活であった。そして現在、この仕事の如何に難しいものであるか...だが如何に必要な活動であるかを改めて痛感した。それだけに過去を省りみて私の職務における無価値な勤務振りを悔まれてならない。全くもったいない年月を費した。新年であるが故に深く、体験を通していろいろ思い知った事を吐き出してみたい。

すべてが愛せるように

先ず公民館という施設と活動は勤めてみて始めて、世の中が今後どのように変化しようとも、いやしくも人間がおたがいを人間として認めて行く事を基とする社会を希む限り、絶対に致して行かなくてはならない施設だと確信した。類似の活動や施設は他にも多いが公民館の性格と活動は人間が本来の向上とすることを(より)長き人間たらんとする...が求めてくるに似て施設のように思えてならない。これは私だけの考えかも知れないが...これは学校教育のような制限されただけの教育でなくて、住民である以上すべてが愛し合える教育活動であるからでなかろうか。

絶えず蓄積されて行くもの

次にこの公民館の仕事は(もう)とも公民館に属さないが、絶対にな精神教育は常時蓄積されて身に付く事ではなかろうか。従って當時の職員研修は市町村単位の教委あたりが本腰を入れて欲しい。公民館単位の職員相互の研修の機会も必要だが、教育委員会が熱を入れたらうと活気が出ると思う。この意味では、市町村に社会教育主事補の位置は当然であり、こんな面での活動を期待するものである。

能力・技術を兼ね備えた者でなければ動まないという事。どのよう能力を持たぬ限り実行は出来ない。効果は半減である。能力一本の事務的処理だけではまされない仕事であるが、ざりと(二つ)切りが付けられない仕事扱いは自治体が設置する施設としての役目は果せない。だが現状はあまりにも一人八役の状況である。事務処理だけの職員配置ですまなく、何か極端から強要されるように扱われる。そこで望みたいことは、職員の研究であるが、最近公民館活動推進のため必要と技術教育の面が重要視されてきているが、同時に一般教養を深める研修も欲しい。つまり広い住民のお相手をする教育活動に従事する職員にふさわしい精神教育である。県単位、ブロック単位の職員研修は時間的に制約され易く、常に満出来ない物足りない状態を覚えている。このよう

独りでは間に合わない

第三には、片手間の勤務は絶対反対、公民館が社会教育のセンターであるならば、それだけの組織も施設も充分備えてからならなければ住民に対して本當のサービスは出来ないはず。不完全な組織と



肩のこらないハナシ

小学校二年の女の児が学校から帰ってきてカバンを置くと母親に

「嬢ッ、オラ家だけしてカバンと置かないのよ、学校でみんな言ってるんだぞ」

施設でその消えない責任を住民の活動如何にあるとあつてしまふのは何の意味で公民館を設けたのかといいたくなる。社会教育法の一部改正案で職員組織についても間もなく改定されているのは至極もともなく、専任館長、専任主事、専任書記の必置、例え非常勤館長であっても、専任では力のこもり方が異なると思う。従って適任者の配属とそれを遇する手法は他の施設機関と何ら異なることはないはずである。住民の生活のあらゆる分野に關係を持つ活動をする公民館という施設の職員の組織が本當に慎重に考慮されない限り、正面切って社会教育センターとして住民にまみえる事はできない。それなのに貴重な存在(選任者として)である人が単に無謀な利用のされ方はかりして報われたという事にならないだろうか。ただ独りの専任職員として真実必要な時に至って看

川柳 山田凡葉
朝まいるりして境内の風うまし
朝まいるりだけにして来た寝正月
元日のいっぶくきさみの封を切り
元日の足袋はパチッと切ってはき
無理に手をとりて上らす初春の客
のめんでも初春は一升びんで置き
去年今年子へ来る賀状数をまし

カムフラッシュされているかである。市町村当局の無理解、理事者の不熟感等々、すべてこの最初の発生方法の皆さんが原因のように思えてならない。

あやまちは無かったか
...とこ並べてくると結論的には、新潟県の公民館設置運動が

私達のねがい
社会教育会の各協会の条件からみると公民館活動の不振不発の責任は他にあつて我々職員の仕事ではないように受け取られそうである。もちろん職員の手腕で住民の支持を得るようになり順調な発展段階をたどっている公民館は多いし、それが公民館の活動如何による事は職員である私が気がかたはずはない。が唯、私は公民館の必要を想うにつけて、連まわりをして来ている公民館が可愛想でならない。住民の相互教育の場であり、各口の生活の向上に資する施設であり、おたがいが市民として共通な自由なくつるべき施設であるとして公費を費してその存在を認められているならば、むしろその効果を苦勞せずに受け得る充分な施設と慎重な職員配置を考慮しないのだから、思うのである。

不便なワンダ
N市のDパート食堂で小半端待っていたサイコウの婆さん二人給仕が何を持ってきたので婆さん二人をいっしょに連れて来た。年寄をバカにして。オマエさんに支那ンバ二人分たんだぞ(お金)

フラフープ
「お父ちゃん。フラフープ買ってよ。ないのはオラだけだぞ」
ねだられてお父ちゃん。屑屋へ行き自転車部屋の古いやつを一個買ってきて

願わくは今後、市町村当局が自治体の発展には絶対に住民の協力が必要であり、その協力を起す原動力となる施設が公民館である事を新しく認識しなおして、公民館を自治体に不可欠な施設であるとしてその職員組織、施設の正しい充実を計られんことを...

# 野猪

県社会教育課 宮 栄 二

伝統的狩野派の画法を石田蘭亭に倣ひ、長じては銭舜举(応)一野猪をその後をみて「これは臥猪の名もこれによし(仙楽)元猪にあらず、病猪なり」といふ明大家の筆意をまきり、更に西洋の薄画法をも採り入れたといわれる山田忠挙が、ついに写実の新生面をひらいて一家を成したことは人のよく知るところである。

その描くところ山水、花鳥の類絵などに名作を遺したが、ここに国立博物館蔵の写生画四幅(左に示された。高獸目魚など、動物の活写)にその神

写実の野猪図は一尺にも満たない小品の幅であるが、水墨の墨法を用いて野猪の実感をまことに描き出している。単純化された筆の用法は抽象的表現ではなく、やはり正確な写実の眼から来ていることを示す好例であらう。

岩船郡羽ヶ渡の岡井家は兩圃の大家浦上玉堂、その子秋勢との縁故の深かった旧家で、同家は、いよいよ玉堂の本歌が秋勢より伝えられている。又その關係もあつてが玉堂、大雅、蕪村などの作品や資料が伝来した。本稿もその所蔵品中の一品である。

町のおゆみ(吉田町公民館) 公民館だより(三上市大公民館) 日越公民館だより(三上市日越公民館) せきはら(長岡市開原公民館) 山本便り(長岡市山本公民館) 公民館だより(長岡市杵杵公民館) 六日市公民館だより(六日市公民館) 十日町地区だより(長岡市十日町地区公民館)

守門(守門町公民館) 下山西だより(長岡市下山西公民館) 王寺川公民館(長岡市王寺川公民館) 広報おつみ(青海町公民館) 刈羽公民館(刈羽町公民館) 紫雲寺町公民館(紫雲寺町公民館) 加茂市公民館(加茂市公民館) 新生市公民館(加茂市公民館) 津川町公民館(津川町公民館) ぶんすい(分水町公民館) 広報ひろかみ(広神村公民館) 広報くびき(頸城村公民館) 黒船公民館(黒船村公民館) 広報かぜ(鹿野町公民館) 広報ゆざわ(内野町公民館) 広報みすきわ(水沢村公民館) 広報ぬまがき(ぬまがき公民館) 広報ぬまがき(ぬまがき公民館) 広報ぬまがき(ぬまがき公民館) 広報ぬまがき(ぬまがき公民館)

なたち(名立町公民館) 鹿野公民館だより(鹿野町公民館) 北条町公民館(北条町公民館) さんぼく(山北町公民館) 安塚町公民館(安塚町公民館) 収村公民館(収村公民館) 広報つゆめ(燕市役所) 市政だより(長岡市) 見附市公民館だより(見附市教委) 新井だより(新井市役所) 広報おえつ(直江津市役所) 行事だより(真野町公民館) 公民館報(山県公民館) 互賀 新潟保護観察、新生活通信、NJKR新聞、ユネスコ新聞、新潟新聞、公明選挙時報、新潟社会福祉、社会教育時報。

## 寄贈あがり

11月20日～1月5日

各公民館は市長会、町村会に二、運動の時期呼びかけ、懇請書等を各出身代議士に打付してもらつた。

各公民館関係者、社会教育関係者は、中央地方の新聞に「法改正を要望する」ことを内容とする投書をする。

また、なつれば論議委員等にも理解を求め、

懇請書は団体の休会あけ(一月二〇日前後)をまつて、機を逸せず打付する。



野猪の写生画

有名な逸話として伝えられるのは、応挙がかつて臥した猪を向かんとして八續の単人に頼んでそのチャンスを待った。ある日その報らせを得たので、ただちに山中にかけつけて写生し、

社会教育法二部とより、各公民館関係者が、この改正法案の早期成立の各項目について強力な運動を実施されることを要望する。

は、全公民館関係者の要望を団体並びに関係方面へ反映させるとともにこれを支持する世論を喚起することが必要である。

全公連では、各都道府県公連は、

おかけさまで、みなさんからたくさん原稿をいただき、新年号も無事にまとめる事ができました。今年もこの調子で努力をお願いします。

甲田 敏郎  
木村 春作  
富山 清之  
笹谷 静江  
内山 光栄